

2017年12月8日

報道関係者 各位

プノンペン警察の白バイ隊員を対象に、大阪国際大学の山口直範准教授（元オートバイロードレース国際A級ライダー）が、カンボジア国内初の実技トレーニングを指導。

大阪国際大学人間科学部の山口直範准教授は、プノンペン市で開催される国際交通安全学会の助成によるワークショップ『Motorcycle riding training : Workshop for Phnom Penh Police Officers』で、白バイ隊員に実技指導を行います。受講するのは、プノンペン警察から選抜された20人の警察官。12月15日（金）午後1時（現地時間）より、NCX Honda Safety Riding Center で実施予定。

この取り組みは、単に交通安全活動だけではなく、白バイ隊員が高度な乗車技術を持つことにより、職業意識の向上やひったくりの抑止等の治安維持にも貢献することが期待されています。また、カンボジアの教育省、交通省、カンボジア日本人材開発センター、JICA/ジャイカとも連携している国際研究です。

山口准教授は、元プロのオートバイレーサー（オートバイロードレース国際A級ライダー）で心理学の観点から様々な交通問題について研究しています。

※問い合わせ

大阪国際大学人間科学部

准教授 山口 直範（やまぐち ただのり）

06-6902-0791（代）

※大阪国際大学 HP

<http://www.oiu.ac.jp/>